学校番号	322

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次 （普通科）
使用教科書	新編文学国語　（大修館）						
副教材等	「１日１講文学・古典」（三省堂）、「改訂版プレミアムカラー国語便覧（デジタル版）」（数研出版）、「古文・漢文を一緒に学ぶ古典の手引き」（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・主に文学的文章を読み、人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにし、生涯にわたって読書に親しむ態度を形成します。
・扱う作品のジャンルは多岐にわたり、様々な文学的文章を読み深めます。
・家庭学習における課題については、定期的に提出を要します。そのため、計画的に学習を進めていきましょう。また、板書事項だけでなく気づいた点や気になった点を書きとめ、主体的に授業に参加するようにしましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
作品に共感や疑問をもち、想像を広げながら読み書きするための基本的な力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
作品の構成や語りの工夫に注目し、その効果を踏まえて内容を考察するとともに、自らの解釈を文章や対話によって示す力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】
多様な文学作品に触れる中で言葉への関心を深め、読書を通して自己を見つめ、言葉を用いて社会とかかわろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯読書に親しむ態度を養うため、基礎的な知識を獲得することができる。	文学的文章における特徴や表現技法についての理解を深め、書評や批評文、紹介文を書くことができる。	近代以降の文学的文章だけでなく、古典における文学的文章や近代以降の文語的文等多様な文学的文章を読み、豊かに想像することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	古典における文学的文章を読み、現代の心情の異同について学ぶとともに、正しく古典的文章を読む力を養う。 ［教材］ 「桐壺」源氏物語 「はしたなきもの」枕草子	a：古典文法や古典常識を踏まえ、正しく古典における文学的文章を読むことができる。 b[　読　]：古典における文学的文章を正しく読解した上で、現代との心情の異同について深く考え、伝え合うことができる。 c：登場人物や作者の心情に言及しながら、古典における文学的文章を深く読解することができる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	場面の設定の仕方を通して登場人物の心情を考える。 ［教材］ 「ナイン」井上ひさし 「晴れた空の下で」江國香織	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 振り返りシート
二学期	社会と文学との関係性を理解し、語り手の視点や文体に着目しながら文学的文章を味わう。 ［教材］ 「鞄」阿部公房 「その日東京駅五時二十五分発」西川美和	a：文学的文章とその背景にある社会についての関係性を的確に捉え文章を読み進めることができている。 b[　書　]：社会と文学との関係について自身の意見をまとめ、論ずることができている。 c：語り手の視点や文体などの視点から文学的文章を読み進めることができている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	文学的文章の名作を読み、場面展開や心情・情景描写を読み取るとともに、作品の感想を共有し伝え合う。 ［教材］ 「山月記」中島敦	a：文学的文章の名作を読み、作品に用いられている様々な表現技法について理解を深めることができている。 b[　読　]：作品の感想を、登場人物や作者の心情に言及しながら伝え合うことができている。 c：他の文学的文章の名作に触れ、名作と呼ばれる作品に共通する文学的価値について理解を深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	様々な文学的文章に触れ、構成や表現の工夫を読み取るともに作品を創作しあう。 ［教材］［教材］ 「私たちの黄色」角田光代 「タイムリミット」朝井リョウ	a：　文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について、体系的に理解し、使っている。 b[　読　]文章の構成や展開、表現の仕方など、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているか吟味し、文章全体を整え、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題をとらえなおしている c：　作品を創作することに興味をもち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 提出物 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間